



隠岐の島町 ひまりタウン航空写真

○本社所在地：鳥根県隠岐郡隠岐の島町
平431番地1

○事業概要：小売業

○常時使用する従業員：54名

(2026年4月時点)

○現在の売上高：31億円

(2025年8月期)

○法人番号：9280001005433

○Web：https://e-yamadaya.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
新宮 由記彦

時代環境に合ったより良い商業を展開する。

株式会社ヤマダヤは生活に密着した小売を通じ、社員の幸せと共に、地域社会の心豊かな暮らしに貢献できる企業を目指してきました。今後もAI技術、テクノロジーを取り入れ効率化を図るとともに人材育成を推進し、地域の環境の変化、技術の進化に合わせたより良い商業を展開、提供していく事に挑戦し続けます。また、地域に密着した企業として、地産食材の知名度向上を図り、地産地消を通じて地域経済の持続可能な発展を目指していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2035年売上高100億円を達成する事を目標とする
- ・食品スーパー事業 新規出店 目標5店舗(500坪売上15億モデルの確立)
 - ・M&A 1店舗200~300坪を想定し、10億を目標とする。生産、配送ラインを構築し、利益を確保出来るモデルを確立する。
 - ・ドミナント戦略 新規出店、M&A共に山陰エリアとしシナジー創出を目指す。

課題

- ・労働力、人材確保、人件費、物流コスト、原価の高騰、供給網の制約
- ・消費者ニーズに合わせたきめ細やかなプライシング
- ・鮮度管理能力の向上及び訴求、総菜の更なる強化
- ・店舗の出店を進めスケールメリットを活かしたPB商品の開発
- ・立地特性に応じた商品配置とドミナント形成
- ・各部門の責任者の裁量権の範囲の拡大、地域に合わせた品揃え
- ・法人個人の接点を持つ強みを活かした営業展開

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・AI技術導入推進（フルセルフレジ、自動発注、お掃除ロボット等）
- ・人材育成を通じ社員一人ひとりの意識改革、能力アップを図る
- ・地元商品、プライベートブランドの開発
- ・生鮮+惣菜部門強化 大手ディスカウント店との差別化とし、品質、鮮度、出来立ての味を重視しアピールする
- ・500坪フォーマット 300坪フォーマットの確立
- ・新規出店 M&Aによる山陰エリアでのドミナント戦略

実施体制

- ・開発部門 出店方針、M&A、立地物件選定、交渉
- ・商品 MD部門 価格設定・惣菜・生鮮の強化・地産地消商品の開発
- ・店舗運営部門 各店舗の売上、人員、現場オペレーション管理、改善・サービス品質の維持向上
- ・DX IT部門 店舗管理システム、POSデータ分析、セルフレジ、省人化推進
- ・人事部門 採用、配置、教育、人材確保